

国語科学習指導案

授業日時 令和元年 8 月 30 日 (金) 第 2 校時
 授業学級 3 年 A 組 男子 19 名 女子 22 名
 授業会場 3 年 A 組教室
 授業者

1 単元名「慣用句を使って夏休みの思い出を紹介しよう」(2 年「慣用句・ことわざ・故事成語」)

指導教員
 指導者

2 主眼

夏休みの思い出を紹介する場面で、慣用句の意味を確認し今まで知らなかった慣用句に触れそれらの慣用句を使用して夏休みの課題作文を書きなおい、友と交流することを通して、慣用句を使用すると表現の幅が広がることに気づくことができる。

3 本時の位置 (全 1 時間中第 1 時)

4 指導上の留意点

- ・国語便覧の慣用句のページを用意する。

5 展開

過程	学習活動【学習形態】	予想される生徒の反応や意識 (◎)	支援 (・) 評価	時間
導入	1 慣用句とはどのようなものか確認する。【全体】 2 慣用句クイズを解く。【全体】	◎よく考えてみると、慣用句って何だろう ◎意外な意味があった。 ◎語源がおもしろい。	・慣用句の具体例を挙げることで、慣用句の定義を理解できるようにする ・パワーポイントを活用し語源となったカルタなどの写真を映すことで関心を持つことができる。	15
	学習問題：慣用句を使って表現の幅を広げよう			
		◎普段は慣用句を意識して使っていないな ◎今まで知らなかった慣用句を使ってみたい	・普段の言語活動を振り返ることで普段からよく使う慣用句があることによる	
学習課題：夏休みの課題作文を慣用句を使って書き換えよう				

展開	3 夏休みの課題作文を読み直す	◎あまり慣用句が使われていない。		15
	4 夏休みの課題作文を慣用句を使って書き直す。	◎慣用句を使うと、趣のある文章になる。	・国語便覧の慣用句のページを用意することで慣用句を用いて文章を書くことができる。	
	5 書き直した作文を発表する【グループ】	◎同じ慣用句でもいくつか意味があるものもある。 ◎この慣用句が好きだな。	・友の作文を読んで交流することで、慣用句には様々なものがあり、使うと表現の幅が広がると気づくことができる。 ・作文を書きなおせない生徒には友が書いた作文で印象に残ったものを参考にするように促すことで作文を書きなおすことができるようにする。	10
終末	4 本時を振り返り、学びを発表する。	◎慣用句は普段あまり意識しないけれど、使うと趣のある表現になった。日常生活でも使ってみたい。 ◎慣用句でないと表現できない事柄があった。 ◎慣用句を使うと、より言いたいことを伝えることができると思う。	・慣用句を使う効果について言及することで、慣用句を普段から使うことを促すことができる。 ----- 実際に慣用句を使用して課題作文を書き直すことで、友の作文を読むことで、慣用句を使用すると表現の幅が広がることに気づくことができるかを学習シートから評価する ----- ・慣用句を使用する効果に気づいていない生徒には、慣用句を使用する効果を理解した生徒と交流することで慣用句を使用する効果に気づくことができるようにする。	10

学習課題 学習問題 ・慣用句クイズ ・慣用句とは何か 慣用句
--